

# 営 農 速 報

令和元年6月11日発行

## 春小麦が開花期を迎えています

現在、管内の春小麦（初冬播）において開花期を迎えています。  
赤かび病の防除を実施し、発生抑制に努めましょう。

### ○春まき小麦赤かび病防除体系

回数	薬 剤 名	使 用 倍 率	備 考
1回目 (選択)	リベロ水和剤	2,000倍	出穂揃から 7日間隔
	シルバキュアフロアブル	2,000倍	
2回目	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	
3回目	シルバキュアフロアブル	2,000倍	
4回目	ベフラン液剤25	1,000倍	
臨 機	チルト乳剤25	2,000倍	

## 管内で「赤さび病」の発生が散見されます！！

当管内の小麦圃場において「赤さび病」が止葉や止葉下1枚目まで発生している圃場が見られます。圃場をよく観察し、発生を確認した際には上記防除体系に係わらずEBI剤（シルバキュアフロアブル・リベロ水和剤）の使用をご検討下さい。散布水量は100L/10aとし、穂数の多い圃場など繁茂している圃場は病斑に薬液がしっかりかかるように散布しましょう。

JAみねのぶ 営農販売課  
TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803